

# ありあけ



ARIAKE FIRE DEPARTMENT  
ARIAKE FIRE DEPARTMENT

特集

熊本地震から半年

玉名消防署  
指揮隊

# 平成28年度当初予算

## 主 な 事 業

### ◆結婚活動支援事業

荒尾・玉名地域結婚サポートセンターでは、出会いのきっかけづくりとなるお見合いや、体験型イベントなどを通して、結婚や恋愛などの悩みを抱えている男女が、結婚に向かうことが出来るように専門のスタッフが支援します。

### ◆事務局庁舎移転

組合は、庁舎の老朽化に伴い平成29年1月より事務局を玉名市役所岱明支所3階に移し、職員の実務環境を確保し、効率的な運営と更なる広域連携の強化に努めます。

### ◆リサイクルフェスタの開催

東部環境センターとクリーンパークファイブでは、毎年リサイクルフェスタを開催し、フリーマーケットや家具などのリサイクル品抽選会、押し花の小物作りやマイ箸作りなどリサイクル体験コーナーを通して、楽しく学べるようなイベント作りを努めております。

### ◆有機性廃棄物リサイクル推進施設整備

第1・第2衛生センターは、供用開始からともに20年以上が経過し、施設の老朽化などの原因により安定的な処理が困難な状況になっております。そのため、施設の整備を図り、環境保全に努めます。

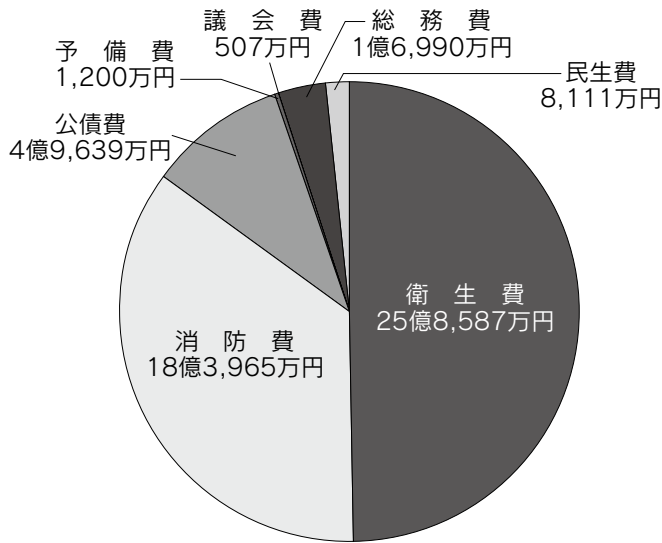
### ◆長洲分署・緑丘庁舎タンク車更新整備

長洲分署・緑丘庁舎のタンク車は、ともに16年以上経過し、老朽化による不具合が懸念されるため、更新整備を行うことで、防災力の向上と地域住民に対する安心・安全なサービス維持を図ります。

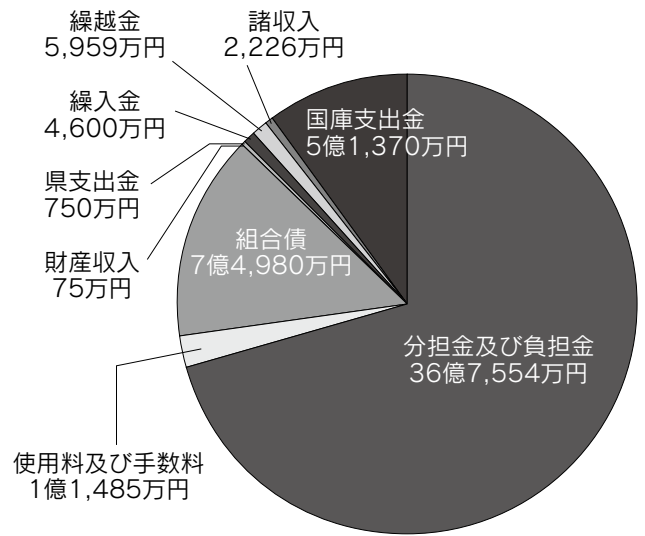
### ◆東部環境センター基幹的設備補修

老朽化した焼却施設の延命化を図るため、環境省による循環型社会推進交付金の交付事業として整備補修を行い、今後の安定した廃棄物処理を行うとともに温暖化対策による環境保全に努めます。

## 《歳 出》 51億8,999万円



## 《歳 入》 51億8,999万円



※各費目は四捨五入した金額となっております。

## 押さえておきたい財政用語

### 歳 入

・分担金及び負担金  
2市4町からの負担金です。

・使用料及び手数料  
ごみ処理手数料や消防関係の手数料などです。

・国庫支出金  
事業に対して国から援助してもらえらる資金です。

・県支出金  
事業に対して県から援助してもらえらる資金です。

・財産収入  
土地の使用料や基金の積立金です。

・繰入金  
基金(貯金)の取り崩し金です。

・繰越金  
前年度決算の繰越分です。

・諸収入  
その他の収入です。

・組合債  
事業に対する新たな借入金です。

### 歳 出

・議会費  
構成市町の議員で構成する組合議会の運営費です。

・総務費  
組織、条例、規則関係、婚活支援事業などの運営費です。

・民生費  
介護認定審査、障がい者総合支援審査などの運営費です。

・衛生費  
斎場、し尿処理、ごみ処理の管理運営費、フェスタの開催などに必要な運営費です。

・消防費  
防災力の充実、消防活動費、緊急車両の整備などの運営費です。

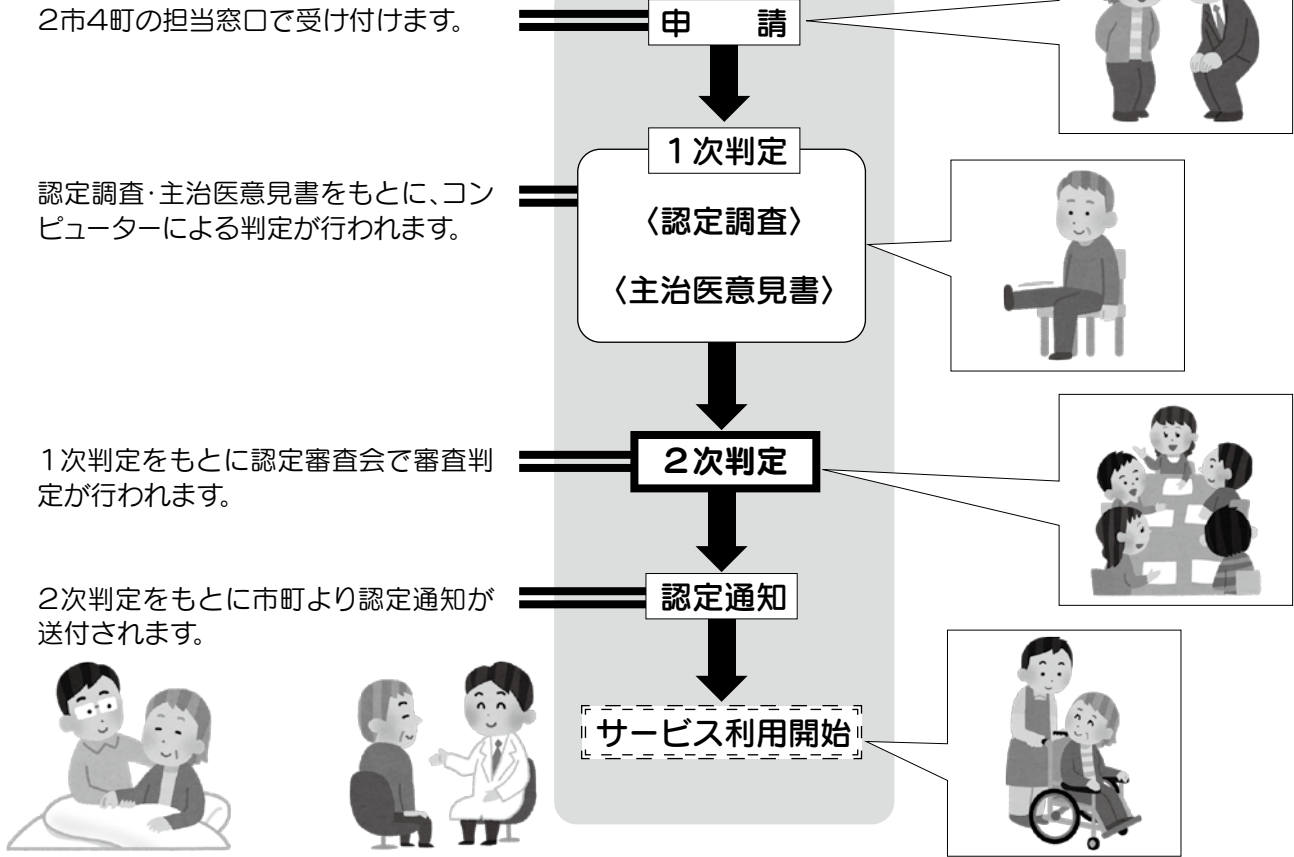
・公債費  
各施設の建設・整備・補修に要した借金の返済金です。

・予備費  
緊急を要する場合に活用する費用です。

# 介護認定 審査会

## 障がい者総合支援

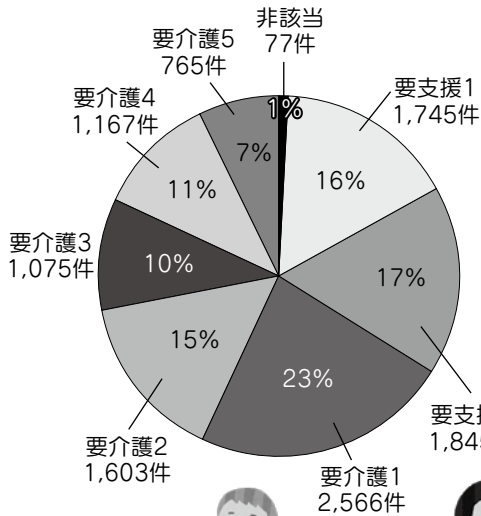
《 サービス利用まで 》



## 平成27年度審査状況

(四捨五入しておりますので合計と一致しない場合があります。)

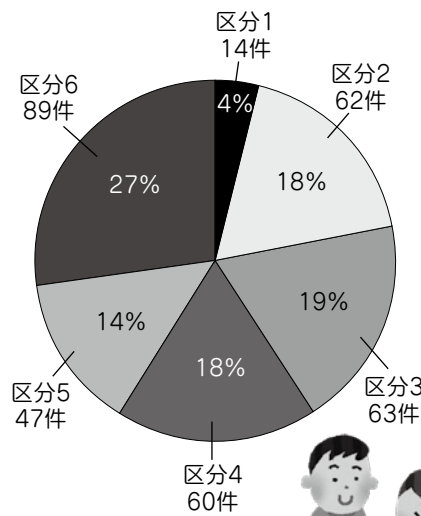
平成27年度 介護保険審査件数



市町名	審査件数
荒尾市	3,325件
玉名市	4,785件
玉東町	325件
南関町	780件
長洲町	863件
和水町	778件
計	10,856件

※再調査6件、取り消し7件含む。

平成27年度 障がい者総合支援 審査件数



市町名	審査件数
荒尾市	107件
玉名市	137件
玉東町	14件
南関町	21件
長洲町	32件
和水町	26件
計	337件

※再調査2件含む。

介護認定審査会の開催数は318回です。

障がい者総合支援審査会の開催数は24回です。



# 熊本地震から半年

消防士がみた被災地―熊本―

## 4月14日 第1次派遣指揮隊出場時系列

- 21時26分▼震度7地震発生(前震)
- 22時5分▼熊本県が消防庁へ緊急消防援助隊の要請
- 7分▼震度6弱地震発生
- 11分▼全職員参集による第3警備態勢発令
- 22分▼震度4地震発生
- 27分▼指揮隊、熊本市消防局へ出場
- 38分▼震度5地震発生
- 50分▼熊本市北消防署経由にて情報収集後、熊本市消防局へ出場
- 23時2分▼熊本市消防局到着後、益城西原消防署へ出場
- 28分▼震度4地震発生
- 43分▼震度6強地震発生
- 益城西原消防署到着
- 0時24分▼益城町役場へ出場
- 30分▼益城町役場到着
- 47分▼木山地区へ出場
- 50分▼木山地区到着、活動開始
- 2時38分▼救出完了

## 熊本県及び荒尾玉名管内の被害状況

H28.9.6 17:00発表 熊本県災害警戒本部 ※この数値は、現段階の速報値であって、確定値ではありません。

		県	荒尾市	玉名市	玉東町	南関町	長洲町	和水町
最大震度	4/14	7	4	6弱	4	4	5弱	5弱
	4/16	7	5弱	6弱	5強	5弱	5強	6弱
軽傷者	人	1,395	0	5	1	1	0	3
全壊	棟	8,166	0	9	13	1	0	0
半壊	棟	29,225	0	70	117	1	0	33
一部破損	棟	130,119	44	1,007	239	74	50	67



玉名消防署 坂井昭宏 警防1課長

### 地震発生から出動要請

平成28年4月14日(木)午後9時26分ごろ、熊本県益城町を震源とする震度7の巨大地震が発生。のちに「前震」といわれる熊本地震の始まりであった。玉名消防署警防1課長坂井昭宏(52歳)は、前震の発生当時、玉名市で行われる玉名市消防団ポンプ操法大会の指導のため、桃田運動公園にいた。

今まで経験したことのない強い揺れに身動きが取れなかった。揺れが収まったのを確認し、すぐさま玉名消防署へ戻り、状況の把握と出動要請がいつあってもいいように準備に努めた。午後10時17分第1次隊派遣。消防本部からは、坂井課長の指揮隊と救助隊・消防隊・救急隊の4隊16名が出動した。被害状況が掴めていない中、熊本市北消防署へ到着した。「嘉島町のシヨッピ

ングモールにおいて、火災が発生している」などの誤った情報もあり、どの情報も正確なものなのかを掴むため熊本市消防局へ向かった。しかし、詳細な情報はなく、テレビが情報源という状況であったため、被害が甚大な益城西原消防署へ向かうよう指示された。到着した益城西原消防署は通信機器など壊滅状態で、2階部分は使用不能の状態であった。聞き取りを行い、20件以上の下敷きなどの救助を求める連絡が入っていることを確認し、益城町役場へ移動した。到着すると、そこには行き場を失い、身一つの状態避難してきた住民の方たちが駐車場を埋め尽くすかのように集まっていた。騒然とした雰囲気の中、木山地区で倒壊による閉じ込めなどが3件同時発生しており、それら全ての現場の指揮を執るよう指示があり、他の消防本部と連携し、救助場所へ向かった。

到着現場は、見渡す限り足の踏み場もないような状況で、今まで見たことのない光景に息をのみ、はやる気持ちを抑えながら、すぐさま体制を整え、救助に向かった。足元はがれきで覆われ、今にも崩れ落ちそうな天井下を視界の悪い中、地震警報器を携行しながら作業を行った。時折襲ってくる強い余震に、隊員たちは恐怖を感じながらも、救助を待つ人たちを助けるという使命感の元、必死で救出にあたった。



① ④南阿蘇村での行方不明者捜索活動 ② ⑤倒壊した家屋での救助活動 ③被災した益城町

## 思いやりと冷静さ

今回の地震では、当消防本部からは、延べ10回の出動で、計14隊50名の隊員が、益城町や南阿蘇村などの被災が激しかった地域へ派遣され救助活動などを行った。隊を指揮した坂井課長は、災害現場に向かう上で心掛けていることは「熱くならず、常に状況を判断し、冷静でいることを第一で考えている」と語る。それは、災害や事故の現場において、一番興奮しているのは、その当事者であつて、消防職員はいかなる場合であつても冷静に対処し、相手に安心感を与え、不安を少しでも取り除くことである。

『熊本では、大きな地震は起きない』神話のように言われてきて、起こってしまった今回の大地震。幸いにも管内で

の死者はなかったが、家屋の全壊や半壊などの被害が多数発生しており、未だに不自由な生活を強いられている人々も大勢おられる。

「災害はいつ、どこで起こるかかわからない」よく耳にする言葉だが、今回の地震で、本当にその恐ろしさを身近に感じる事となった。もう二度とこのような経験はしなくて良いと、誰もが願っていることだろう。

ただ、いつ、いかなる災害が起こるか分からない状況である以上、個々に災害に備えておく必要がある。最後に、坂井課長は「まず災害が発生したときは、自分の身を守る行動をとってほしい。また、今回の地震が少しでも多くの人たちに備えるきっかけとなれば」と話した。

## 非常時の備え!! 「非常用持ち出し袋」

### 1. 持ち出し袋

家族の最低2~3日分入る容量のもの  
(油性ペンで目立つ箇所に住所・氏名・血液型・電話番号を記入する。)

### 2. 懐中電灯

電池切れに注意し、乾電池を余分に準備する。

### 3. 飲料水

1人当たり1日2Lの飲料水を確保する。

### 4. 軍手(革手袋)

すべり止め付き軍手が望ましい。

### 5. 携帯ラジオ

電池切れに注意し、乾電池を余分に準備する。

### 6. 簡易食料

すぐに食べられる食料を用意する。  
(乾パン、チョコレートなど)

### 7. ライター、ローソク

明かりや煮炊きするときの種火として使える。

他にも家庭によって必要なものを持ち出し袋にまとめ、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう!!

—ARAKE FIRE DEPARTMENT—  
**特集**  
 —ARAKE FIRE DEPARTMENT—

# 熊本地震から半年

手をつなごう、熊本のために



益城クリーンセンター 災害ごみ仮置き場



熊本市東部環境工場 災害ごみ仮置き場



被災地域から運ばれてきた収集車の並ぶ光景



災害ごみ回収へ向かう収集車

## 今、私たちに出来ること

熊本県や大分県などに甚大な被害をもたらした「熊本地震」。益城町にある清掃施設「益城クリーンセンター」では、特に被害が大きかった益城町・嘉島町・西原村のごみを処理していましたが、今回の地震で大きく被災し、ごみ処理ができなくなっていました。また、同様に熊本市でも、市内に2施設あるごみ処理施設のうち1施設が被災し、残る1施設だけでは、ごみの処理が追い付かない状況になっていました。

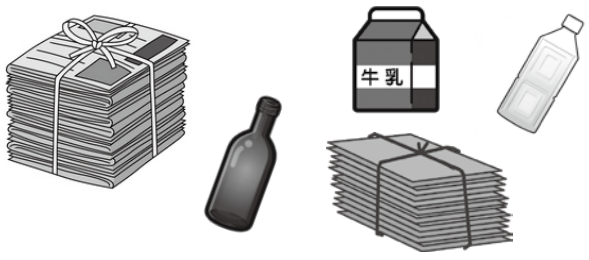
地震発生からおよそ10日後の4月25日、当組合が管理する玉東町の「東部環境センター」、長洲町の「クリーンパークファイブ」にて、被災した2施設からの生活ごみの受け入れを始めました。6月17日までのおよそ2か月間、組合が処理した可燃ごみの量は、約568トンにも上ります。この膨大な量のごみをスムーズに処理することが出来たのは、住民の皆様や事業所の方々のごみ減量化に対するご理解とご協力をいただくことができたからです。現在、ごみを受け入れていた被災した2施設は、5月末には、再開することができました。

## 始めよう

### 思いやりのリサイクル

熊本地震の復興に向けた活動はまだまだ続いています。「何かしたいけれどまとまった時間が取れない」「継続して復興に貢献出来るのがしたい」という皆様、ごみの減量化にご協力をお願いします。

段ボールを資源ごみとしてリサイクルしたり、紙類は燃えるごみではなく「その他紙類」として分別したりと、簡単なことでごみは減らすことが出来ます。熊本の未来のためよろしくをお願いします。



”だれか”のために出来る”リサイクル”

第17回東部  
リサイクルフェスタ2016

リサイクルを身近に感じ知っていただくための、参加体験型イベントになっております。ぜひお越しください。

【もおもしろい】  
○リサイクル体験講座  
・ビーズ玉で作るブレスレット  
・自転車発電

○フリーマーケット 40店

○リサイクル大抽選会

○構成市町物産コーナー 他多数

【ごき】  
10月23日(日)  
午前9時～午後2時

【ユメ】

東部環境センター

玉名郡玉東町木葉380番地

【問合せ先】

東部環境センター

(0968) 75-55550



ビーズ玉で作るブレスレット

玉名斎場  
慰霊祭のご案内

玉名斎場で火葬された多くの御霊を慰めるため、慰霊祭を行います。

式は無宗教にて献花のみとさせていただきます。献花は当組合にて用意させていただきますので、ご遺族の方は心置きなくご参列ください。

【ごき】

10月8日(土)

午前10時～11時

【ユメ】

玉名斎場

玉名市青野1802番地1

【問合せ先】

業務管理課

(0968) 72-5885



慰霊祭の様子

あらたま満喫  
恋活ツアー

秋の風が気持ちよく吹きわたる11月初旬。ほどよく都市でほどよく田舎、風情ある街並みを残すあらたま2市4町エリアを満喫しながら、旅と出逢いを楽しみませんか? 今回の募集は男性限定。

女性は福岡県からのご参加となっております。違った土地で暮らしてきた相手との新鮮な会話や交流を、この機会にぜひ体験されたいです。

また、このツアーに参加される場合は、必ず事前講習会を受けていただくのが条件となります。コミュニケーションや自己PRの苦手を克服し、自分以上を大幅UPさせて、最高に楽しめるツアーにしましょう!

【ごき】

11月5日(土)～6日(日)

【事前講習会】

10月29日(土) 午前9時～

和水町中央公民館

【参加費】

男性 10,000円

【締切】

10月20日(木) 正午まで

【資格】  
独身の男性20歳後半～40歳前半  
25名(抽選)

※荒尾市か玉名郡市にお住まいか、勤務されている方。

※会員登録が必要。(当日入会可能、登録料無料)

※10月27日(木)以降のキャンセルは料金が発生します。

【申込・問合せ先】

荒尾・玉名地域結婚サポートセンター

(0968) 78-2543

○メール

arao.tanana.k-s-c@wish.ocn.ne.jp

○受付時間

午前10時～午後7時

○定休日

火曜日、水曜日

「広報ありあけ」に  
有料広告を掲載しませんか?

組合では、「広報ありあけ」に掲載する広告主を募集しています。

【規格・掲載料(一回)】

A 縦5cm×横16cm…5万円

B 縦5cm×横8cm…2万5千円

【発行月】10月号・1月号

「組合ホームページ」に  
バナー広告を掲載しませんか?

組合ホームページのトップ画面にバナー広告を掲載できます。ぜひご活用ください。掲載料は月額4千円。申し込みの際は申請書に要項を記入の上、郵送していただくか担当課までお持ちください。なお、バナー画像やリンク先URLなどは事前にご用意ください。詳しくはホームページにも掲載しております。

【申込】

7865・0005

玉名市玉名1-1-57番地22

【お問い合わせ】

総務課

(0968) 72-58885

# 平成28年度 新規採用職員紹介

新規採用職員として一般職員2名、  
消防職員3名が新たに採用されました。  
よろしくお願ひします。

- ①出身地 ②年齢 ③趣味



もり かずみ  
**森 和美**  
①玉名市 ②20歳 ③音楽鑑賞



ながた すすむ  
**長田 享**  
①長洲町 ②26歳 ③釣り



ひらき だいち  
**開 大地**  
①玉名市 ②19歳 ③野球



にしじま こういちろう  
**西嶋 輝一郎**  
①荒尾市 ②22歳 ③フットサル



いとなが ひろあき  
**糸永 祐章**  
①玉名市 ②24歳 ③釣り

## ストップ・ザ・温暖化

～未来へつなぐ～

### 《項目別状況》

※平成23年度(基準年度)比較

温室効果ガス 排出項目	平成23年度 (kg)	平成27年度 (kg)	増減量 (kg)	増減率
ガソリン	126,465	120,640	-5,825	-4.6%
灯油	1,710,124	1,678,860	-31,264	-1.83%
軽油	80,354	48,069	-32,285	-40.17%
A重油	855,969	767,481	-88,488	-10.33%
LPG	17,394	22,285	4,891	28.11%
電気	3,681,418	3,250,470	-430,948	-11.7%
廃プラスチック類	8,353,488	7,145,909	-1,207,579	-14.45%
自動車走行	4,151	4,440	289	6.96%
廃棄物焼却量	418,837	437,897	19,060	4.55%
し尿処理量	38,420	34,352	-4,068	-10.59%
合計	15,286,620	13,510,403	-1,776,217	-11.61%

組合では、平成24年3月に第3期地球温暖化対策実行計画を策定し、平成24年度から平成28年度までの5年間で温室効果ガスを3%削減することを目標に取り組んでいます。

27年度は猛暑や台風の影響を受け、複数の項目で数値の増加が見られました。しかし、これまで毎年増加傾向にあった軽油利用の大幅削減を達成しております。また、昨年度に引き続き、廃プラスチック類の削減が大きく、リサイクル啓発の成果が出ているものと考えられます。

### 平成27年度地球温暖化対策の取組結果